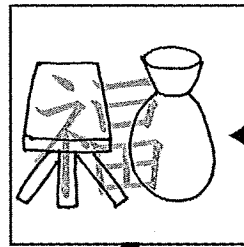
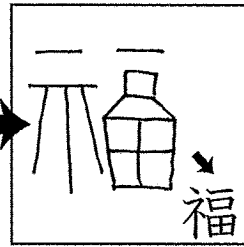


会意・形声




三年

圖 13
音 フク
訓

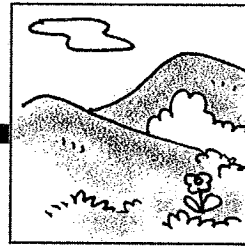
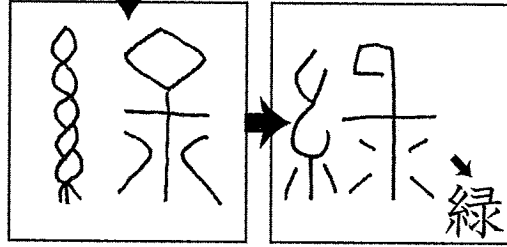



形声



三年

圖 14
音 リョク・ロク
訓 みどり

「神に供えるりっぱな酒入れ」の形を表し、「富」を意味する「冫」と、「神に供える物を乗せる台」の形を表し、「神」を意味する「礻」とを組み合わせた字です。「神から授かった富」という意味で、「お金や物による幸せ」ではなく、「心の幸せ」を表しています。

熟語例

幸福 自分が満ち足りた状態にあると感じること
福相 福々しい人相

同時に覚えるとい字

「副」は、「分ける」という意味の「冫」と、「冫」を組み合わせた字です。「財産を二つに分ける」ことを表したもので、これは「半分で暮らし、あとの半分は万が一のために予備として備えておく」ためです。「ひかえ」「そえて補助とするもの」という意味に使われます。熟語例 副官、副食

糸は、いろいろな色に染められて使われるものですから、「糸」が「色」の意味を表す印となり、「緑」「紅」「紺」「紫」といった字が作られています。「緑」は「色」の意味を表した「糸」と、「冫」（みどり色を表す言葉）とを組み合わせた字で、「緑色」を表したものです。
ちなみに、「紅」は「糸」と「工」（紅色を表す）を組み合わせた字で、「あざやかな赤い色」を表します。

熟語例

新緑 初夏の若葉のみずみずしい緑色
緑地 草や木があおあおと茂っている土地

同時に覚えるとい字

「録」は「材木を刻んでいる」形を表した「录」と、「金」とを組み合わせた字です。「金属の器に文字を刻む」ことを表しています。金属に刻むため、後世に残すことができることから、「文字をしるす」ことを「録」といいました。熟語例 記録、録音